

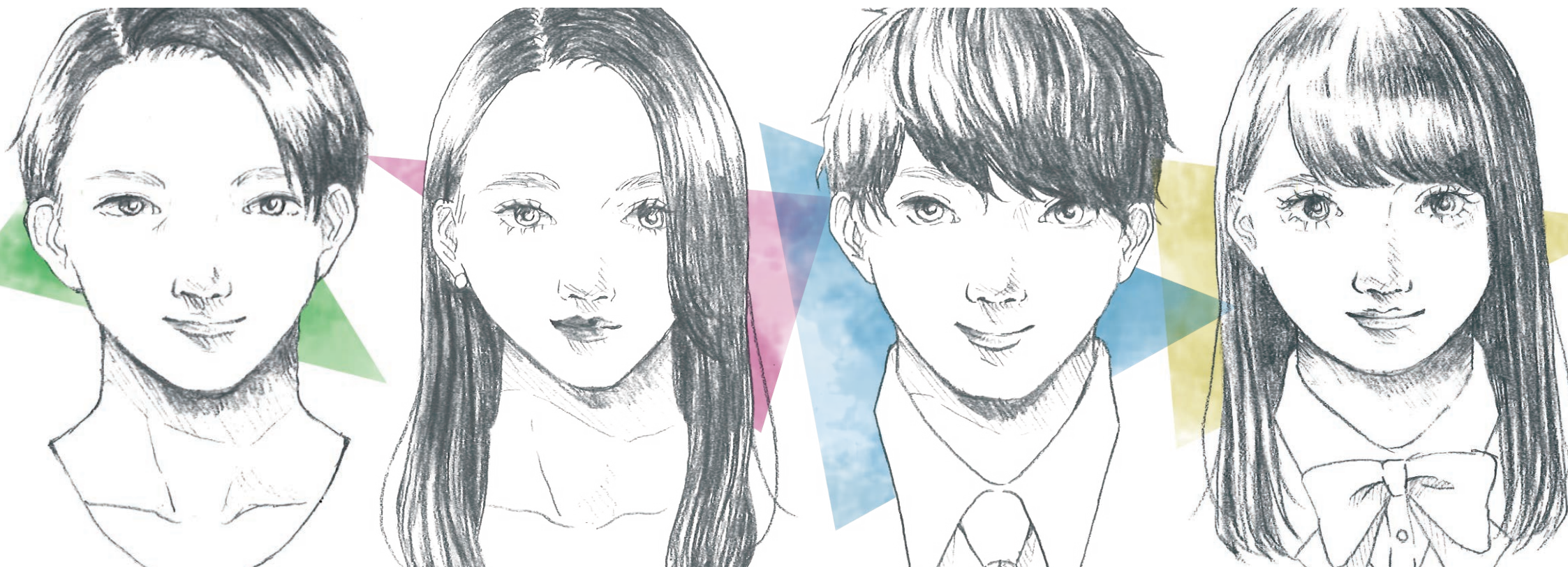
医療関係者用 患者様ご説明資料

デュアック配合ゲルをご使用する患者さんへ

監修:にしむら皮フ科クリニック

理事長・院長 西村陽一先生

看護師長 西村美和先生



すこやか肌を目指す

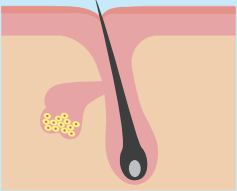
NiKiBi Care Guide Book

ニキビケアガイドブック

サンファーマ株式会社

01 ニキビのでき方

1 健康な皮膚




2 炎症が起きていないニキビ

コメド(面ぼう) (白ニキビ・黒ニキビ)




毛穴がつまり、皮脂がたまり始めている状態。放っておくと、アクネ菌が増えて赤ニキビになることがある。



3 炎症が起きたニキビ

赤ニキビ




黄ニキビ




4 ニキビあと

炎症後紅斑



瘢痕(はんこん)



皮脂のたまりがとれて腫れもないが、炎症困でへこんだような赤みが残っている。 ニキビあとになる。

「赤ニキビや黄ニキビのうち、約12個に1個が3か月以内に瘢痕になる」と、アメリカの研究者が報告している。¹⁾



デュアックのはたらき

**余分な角層をはがして
毛穴のつまりをとる**

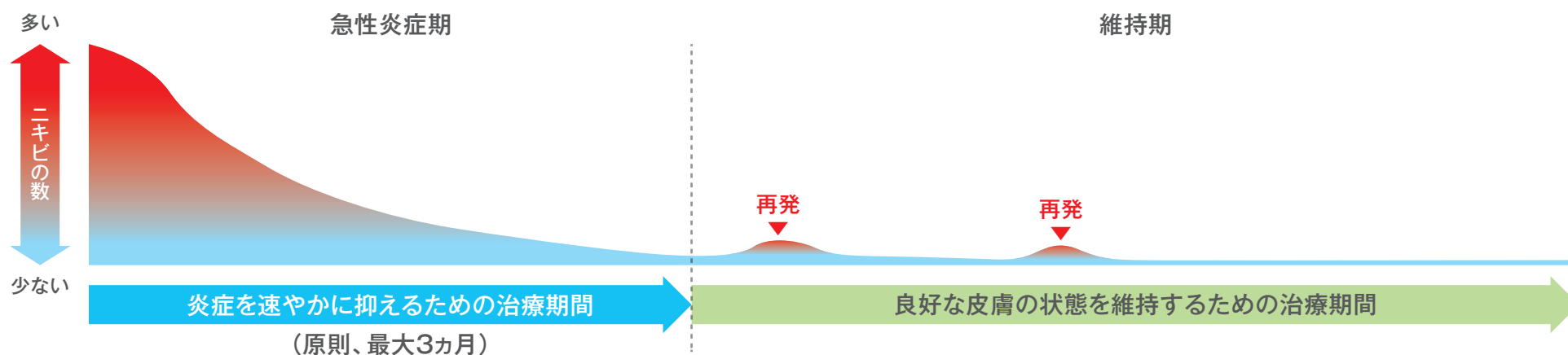
アクネ菌を減らす

結果的に
赤みがとれる

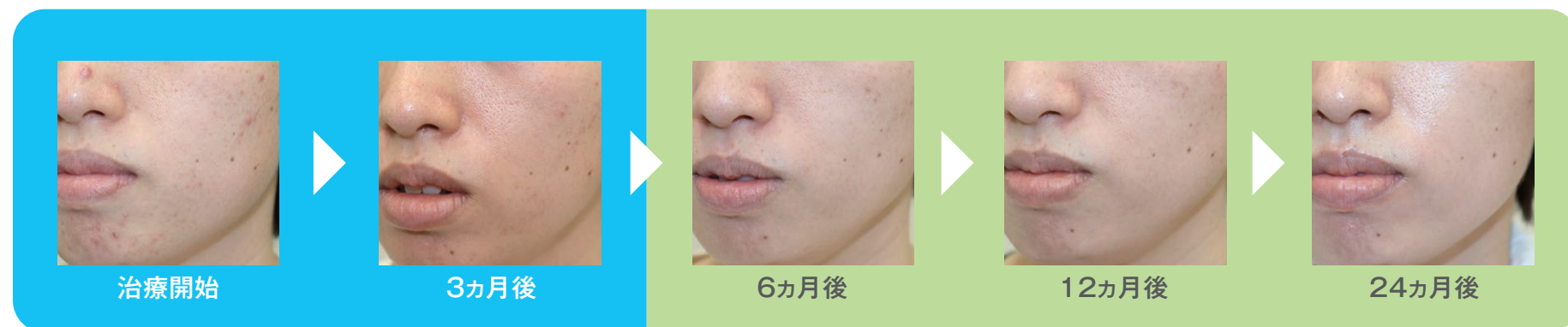
1) Do TT et al.: J Am Acad Dermatol, 58(4):603-8, 2008

02 ニキビ治療のイメージ

ニキビあとが残らないようにするためには、早期に「毛穴のつまりをとり」「アクネ菌を減らして」赤みをとる治療を行い、その後も良好な皮膚状態を維持するために治療を続けることが大切です。



面皰治療薬で治療した場合の症例経過のイメージ



注)全ての症例がこのような経過を示すわけではありません。

写真: にしむら皮膚科クリニック 理事長・院長 西村陽一先生ご提供

03 デュアック配合ゲルの塗り方

【塗る範囲】



塗る範囲や量は医師の指示に従いましょう。

- 【塗る手順】
- ① 洗顔料を泡立てて顔全体を優しく洗い、
柔らかいタオルで水分を吸い取ってください。
 - ② 1日1回、患部に適量を塗ります。

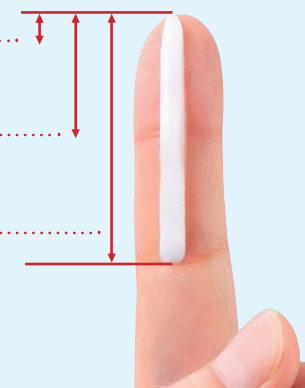
注)保湿が必要な場合、塗る順番、量は医師の
指示に従いましょう。

塗る量の目安

おでこ ▶ 第1関節の1/4までの長さ (約0.075g)

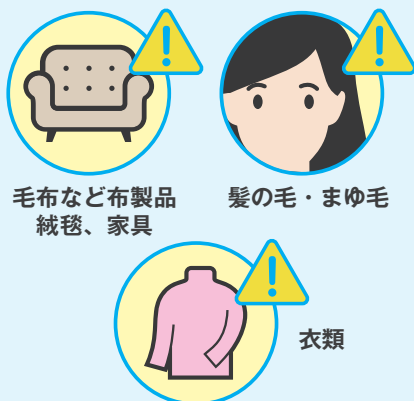
顔半分 ▶ 第1関節までの長さ (約0.3g)

顔全体 ▶ 第2関節までの長さ (約0.6g)

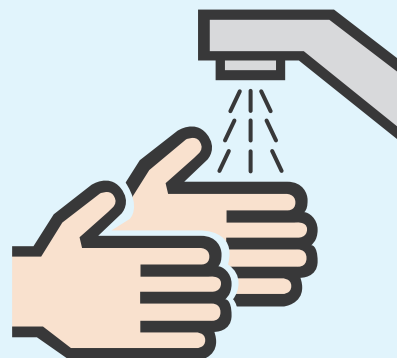


04 デュアック配合ゲルご使用時の注意

退色の可能性があります。
付着しないように
注意してください。



塗布後には必ず手を
洗ってください。



冷蔵庫(2~8℃)に
保管してください。¹⁾

注)凍らせないでください。¹⁾



薬局や病院からおく
すりを持ち帰るとき
や旅行に行くときは、
高温になりすぎない
ように注意して、到
着後はすぐに冷蔵庫
に入れてください。

【1)参考資料】 各種保存条件下における製剤^{※1}の安定性試験結果まとめ

条保 件存	温度	2 ~ 8℃ ^{※2}	25℃ ^{※2}	30℃ ^{※2}	- 20℃ ↔ なりゆき室温 ^{※3}
	湿度	調整せず	60%RH	65%RH	—
安定期間 ^{※4}		36カ月	3カ月	1カ月	約1カ月

※1 ポリプロピレンキャップ付ポリエチレンラミ
ネートチューブ

※2 製造後、約1カ月のロットを用いて実施

※3 - 20℃で3日間、その後室温で4日間保存、
これを4回繰り返した。製造後、約1年のロット
を用いて実施

※4 全ての試験項目において変化なしが規格内

05 デュアック配合ゲルの主な副作用

このような症状があらわれたら、医師に相談しましょう。



カサカサ・ガサガサ
乾燥・皮膚剥脱



赤み
紅斑



かゆみ・ヒリヒリ
そう痒症・刺激感

上記のような症状を減らすためのポイント

保湿剤の使用を
おすすめします。



過度の日焼けは
避けましょう。



塗りはじめの時期にカサカサ・ガサガサや赤み、かゆみ・ヒリヒリ感を感じることがありますが、治療を続けるうちに徐々に減っていきます。塗りはじめの2～3週間は特に注意してください。



かゆみ・かぶれ
接触皮膚炎

100人中3人程度の頻度で、かゆみ・かぶれ（接触皮膚炎）が起きることがあります。以下の症状があらわれた場合は、すぐに使用を中止し、医師・薬剤師へご相談ください。

- ・赤みやかゆみが強い
- ・ジュクジュクする
- ・ただれている
- ・ひどく腫れる など

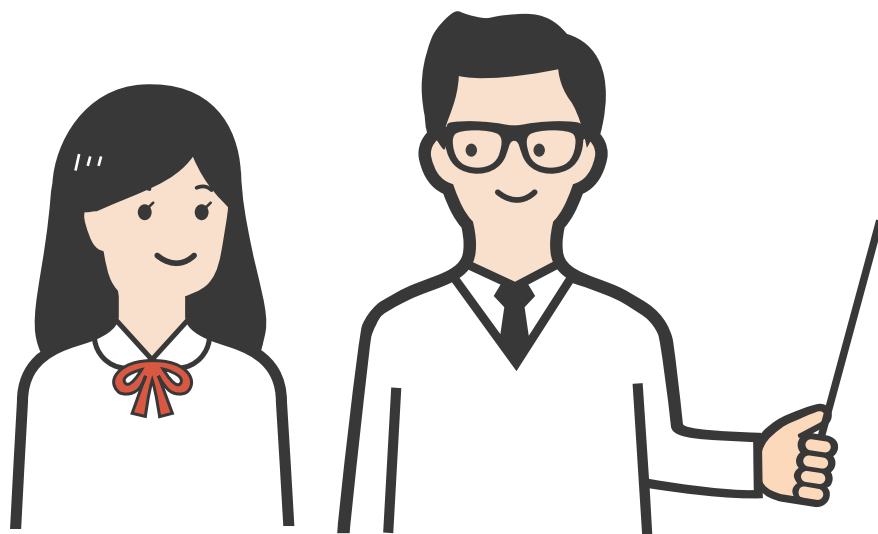
注)これらの写真は一般的な症状で、デュアック配合ゲル使用によるものではありません。

写真：にしむら皮膚科クリニック 理事長・院長 西村陽一先生ご提供

06 Q&A

Q ニキビ治療は、どれぐらい長く続ける必要がありますか？

A ニキビは慢性疾患のため、治療をし続けることが大切です。
医師の指示に従い、根気よく治療を続けましょう。
治療をやめたあと、すこしでもニキビができたらずくに受診しましょう。



ニキビ治療のゴール

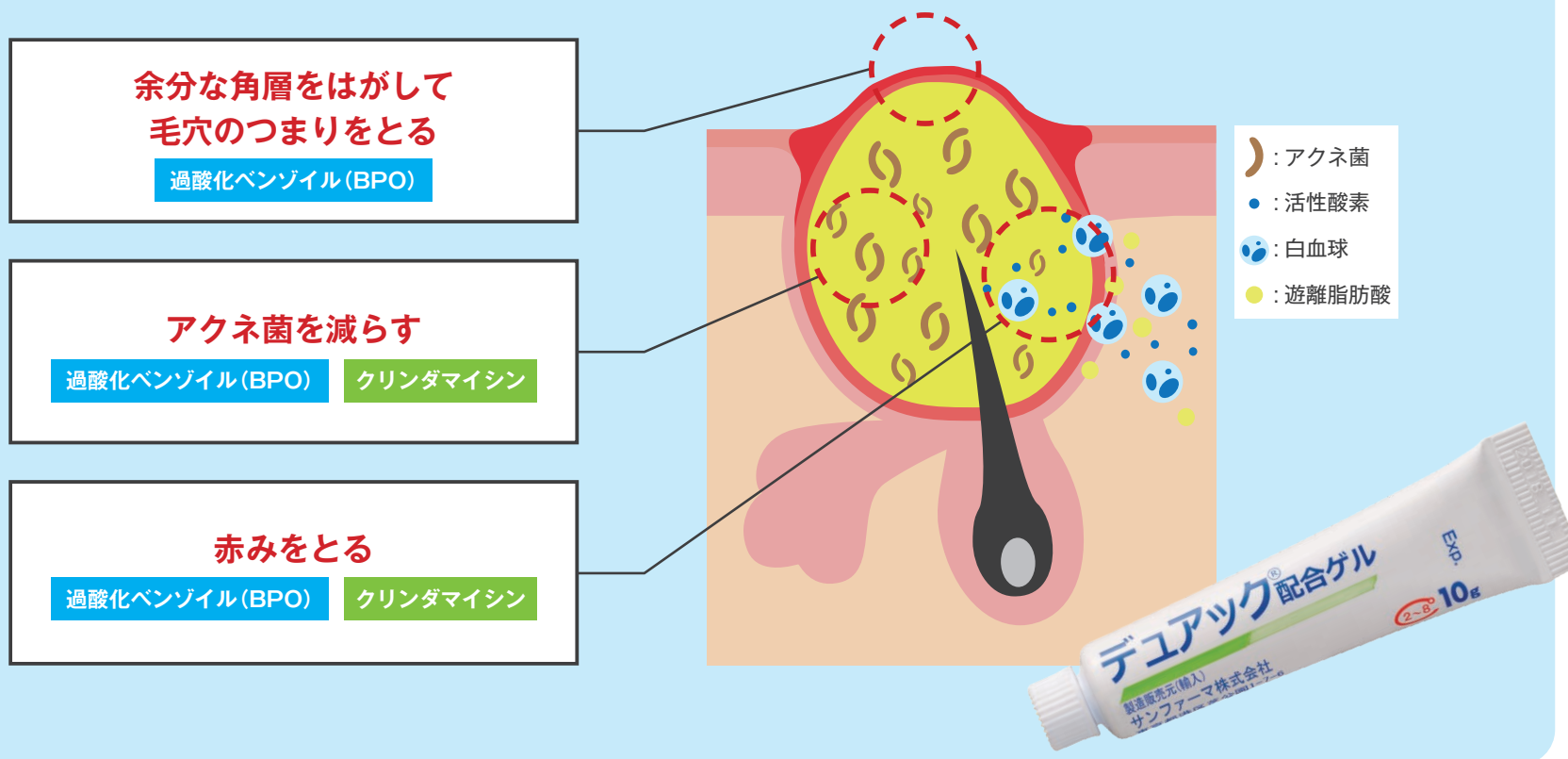
- ニキビあとを残さないこと
- まずは3ヵ月を目安に治療を続けましょう

皮膚科
ニキビ係
日直

デュアック配合ゲルの作用と効果

デュアック配合ゲルは、ニキビの原因にアプローチする2つの有効成分「**過酸化ベンゾイル**」と「**克林ダマイシン**」が配合されています。

デュアック配合ゲルは、**ピーリング作用**によって毛穴のつまりを改善します。さらに、ニキビの原因菌であるアクネ菌を**殺菌**します。通常は、**2週間～3ヵ月**で効果を実感することができます。



出典：デュアック®配合ゲル インタビューフォーム第9版